

事業報告書

(自 令和 4 年 5 月 1 日 至 令和 5 年 4 月 30 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人おがわ眼科

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について,
該当する欄の□を塗りつぶすこと (会計年度内に変更があった
場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 広島県呉市本町 4 番 1 号

(3) 設立認可年月日 平成 8 年 8 月 1 日

(4) 設立登記年月日 平成 8 年 12 月 2 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	小川 剛史	おがわ眼科 管理者
理 事		
同		
監 事		

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院, 診療所, 介護老人保健施設又は介護医療院 (法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診 療 所	医療法人おがわ眼科	広島県呉市本町 4 番 1 号	一般病床 0 床 療養病床 0 床

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4 年 6 月 12 日 令和 3 年度決算の決定

令和 5 年 4 月 30 日 理事, 監事の選任, 辞任の承認

令和 5 年 4 月 30 日 令和 5 年度の事業計画及び収支予算の決定

法人名 医療法人おがわ眼科

所在地 広島県呉市本町4番1号

財 産 目 録
(令和 5年 4月 30日現在)

1. 資	産	額	56,821 千円
2. 負	債	額	1,092 千円
3. 純	資 産	額	55,729 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	40,186
B 固 定 資 産	16,635
C 資 産 合 計 (A+B)	56,821
D 負 債 合 計	1,092
E 純 資 産 (C-D)	55,729

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

(診療所のみを開設する医療法人)

法人名 医療法人おがわ眼科

所在地 広島県呉市本町4番1号

貸 借 対 照 表

(令和 5年 4月 30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	40,186	I 流 動 負 債	1,092
II 固 定 資 産	16,635	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	8,706		
2 無 形 固 定 資 産	3,789	負 債 合 計	1,092
3 そ の 他 の 資 産	4,140	純 資 産 の 部	
		科 目	金 額
		I 資本金	10,000
		II 資本剰余金	
		III 利益剰余金	45,729
		IV 評価・換算差額等	
		純 資 産 合 計	55,729
資 産 合 計	56,821	負債・純資産合計	56,821

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

(診療所のみを開設する医療法人)

法人名 医療法人おがわ眼科

所在地 広島県呉市本町4番1号

損 益 計 算 書
(自 令和 4年 5月 1日 至 令和 5年 4月 30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	59,283
2 事業費用	57,445
本来業務事業利益	1,838
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	1,838
II 事業外収益	276
III 事業外費用	0
経常利益	2,114
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	2,114
法人税等	283
当期純利益	1,831

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法おがわ眼科

理事長 小川 剛史 様

私は、医療法人おがわ眼科の令和4会計年度（令和4年5月1日から令和5年4月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5年 6月18日

医療法人おがわ眼科

監事